< 中津川製作所地区 環境方針 >

≪ 環 境 基 本 理 念 ≫

企業理念「たゆまぬ技術改革と限りない創造力により、活力とゆとりある社会の実現に貢献します」の下、サステナビリティの実現への貢献を経営方針の一つとして明示し、「持続可能な地球環境」と「安心・安全・快適な社会」が両立できる豊かな社会の実現に貢献する「環境配慮型 住宅・業務用設備機器システム製作所」を目指して、住環境製品の開発・製造・販売・サービスを行います。

< 環 境 基 本 方 針 >

環境基本理念に基づく事業活動の展開にあたり、行動指針を「コミットメント(Changes for the Better)」と定め、国際規格(IS014001)に基づく環境マネジメントシステムの維持向上に努めます。また、気候変動、資源枯渇、生物多様性の損失をはじめとしたさまざまな環境問題の解決に向けて、ひとりひとりが変革へ挑戦し続けていく強い意志と情熱を共有します。環境宣言「大気、大地、水を守り、心と技術で未来へつなぐ」の下、豊かな暮らしづくりと地球環境の改善を進めます。

- 1. 環境マネジメントシステムを経営管理システムと位置づけ、環境目標及び環境マネジメントプログラムを設定し実行するとともに、それらを定期的に見直し継続的改善を進めます。
- 2. これまで培った技術や新たに開発する先進的な技術を用いて「気候変動対策」「循環型社会の形成」に貢献する製品・サービスを提供するとともに、持続可能な社会への貢献に努めます。
 - (1) CO2削減のための創エネルギー及び省エネルギー製品の開発
 - (2) 環境配慮設計による省資源化製品の開発、再生プラスチック利用及び包材削減
 - (3) 化学物質低減·代替化·適正管理
- 3. 事業活動での温室効果ガスの排出抑制や資源循環の推進等によって地球環境に与える負荷をできる限り小さくし、かつ生物多様性の保全に努めます。
 - (1) 効率的な生産方式の追求による省エネルギーとエネルギーゼロ化
 - (2) 脱炭素社会実現に向けた温室効果ガスの削減及び管理強化
 - (3) 廃棄物の発生抑制、再資源化の推進(プラスチック排出物の有効利用率向上)
 - (4) 効率的な水の利用と河川保護のための汚染負荷低減
 - (5) 働き方改革による資源の有効利用
- 4. 事業インフラに想定される環境リスクに対し計画的な整備を行い、リスクマネジメント強化 に努めます。
- 5. 環境に関する法規制及び受け入れたその他の要求事項を遵守するとともに、変化に対応した自主基準を設けて管理レベルの向上に努めます。
- 6. 全従業員に対し環境方針の周知・教育を行い、環境に対する意識向上を図るとともに、関係 会社・協力会社への環境方針の周知・技術指導など企業グループとして環境改善活動に努めます。
- 7. 「緑の質の向上」の活動を通じて環境マインドを育成し、社員やその家族、周辺地域へ新しい 価値観を提供するとともに、地球社会のために行動する地域社会とのコミュニケーションに 努めます。

* 中津川製作所地区 環境方針は一般の人に公開します。

制定: 1997年 8月21日 改定V: 2023年 4月 25日 中津川製作所地区 代表

三菱電機株式会社 中津川製作所

所長 橋口正哉